

高原地域における肉用牛生産の現状と課題(4) : 肉用牛生産の経済性について

武藤, 軍一郎
九州大学農学部

<https://doi.org/10.15017/12645>

出版情報 : 九州大学農学部農場研究資料. 8, pp.119-122, 1985-10. University Farm, Kyushu University
バージョン :
権利関係 :

高原地域における肉用牛生産の現状と課題

(第4報)肉用牛生産の経済性について

武藤軍一郎

1. 目的

子牛価格が暴落して数年になり、肉用牛飼養を止める農家が増えて来た。農家は従来の慣行によって牛を飼い、子牛生産費の計算を行ない、経営改善をするという事は少い。そこで、農家個別に子牛生産費調査を行ない、生産費を切り下げるための条件を考察する。

2. 材料および方法

1984年を対象に肉用牛部門の生産費調査を行なった。子牛生産は年によって分娩頭数に偏りがあり、雌雄にも偶然性がある。よって、最低3年間を対象に生産費調査を行なうべきであるが、今回はそれが出来なかった。

償却費に牛を計上しなかったのは、自家保有牛、子牛の年間における価値増殖分を評価するのが困難なのと、母牛の償却費を生産費に算入すれば、生産費の赤字が余りにも大きくなるためである。

3. 結果および考察

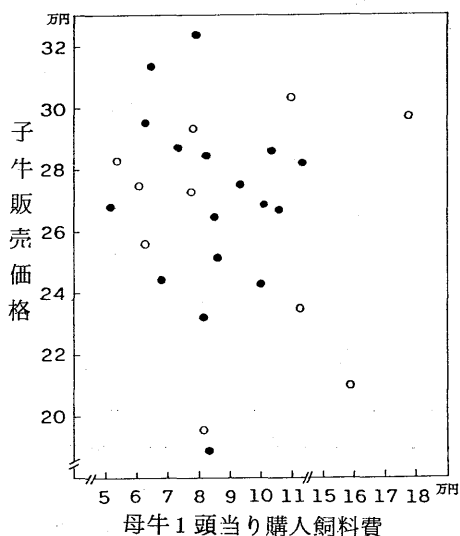
- 1) 年間に生産した子牛頭数を基に算出した子牛1頭当り生産費は、17戸の平均で50.5万円で、補給金を加えた市場価格(去勢雄31万円、雌24万円)より20万円以上高い。No.8の27.4万円、No.4の32.3万円、No.16の33.2万円が市場価格に近い。一方、子牛生産費が50万円以上は、No.11、13、14、15、17、の5戸とも、すべて飼養頭数が4頭以下層に集中している。規模が小さいほど、生産費が高くなっている(第1表)。
- 2) 生産費のうち最も大きいのは労働費で、34.5~69.9%を占める。17戸のうち10戸が50%以上で、No.11~17の7戸はすべて50%以上となっている(第2表)。No.3、5の2戸のみが39%以下である。労働費はほとんど自家労働力で、1日当り4,500円で計算している。第3報で指摘したように、多労的性格を示す。

第1表 子牛生産費と粗飼料生産費

No.	購入飼料費		種付費	その他		粗飼料		償却費		労働力費	計 a	子牛1頭当り 生産費	子牛 販売額	補給金	計 b	収益 b-a	粗飼料 1kg 生産費
	万円	万円		万円	万円	万円	万円	万円	万円								
1	49.0	14.0	8.9	31.1	21.1	17.3	16.4	188.5	346.3	4.33	144.7	45.7	190.4	△155.9	11		
2	79.6	14.0	6.8	29.9	21.4	16.3	14.7	182.0	364.7	4.05	247.0	35.7	282.7	△ 82.0	10		
3	53.0	7.0	3.4	18.8	13.0	7.5	20.2	81.0	203.9	3.40	151.7	14.5	166.2	△ 37.7	11		
4	41.3	10.0	3.0	28.1	10.5	17.5	2.6	145.3	258.3	3.23	134.4	41.3	175.7	△ 82.6	11		
5	44.2	12.0	5.4	17.4	11.2	24.8	6.8	93.1	214.9	4.30	127.8	21.8	149.6	△ 65.3	12		
6	30.3	11.0	6.1	21.6	11.9	6.7	18.0	102.1	207.7	4.15	109.3	32.9	142.2	△ 65.5	21		
7	35.8	13.2	2.6	19.5	12.1	2.4	5.0	94.9	185.5	4.64	100.0	41.8	141.8	△ 43.7	13		
8	32.0	9.5	4.1	10.1	6.8	8.9	11.6	54.0	137.0	2.74	61.3	34.1	95.4	△ 41.6	11		
9	30.0	12.0	3.2	16.2	7.8	4.0	7.2	78.3	158.7	3.97	79.4	23.4	102.8	△ 55.9	12		
10	23.0	9.0	1.8	14.1	8.4	4.1	8.6	65.6	134.6	4.49	55.0	15.2	70.2	△ 64.4	10		
11	25.2	3.8	2.5	20.7	7.2	10.5	15.8	139.9	225.4	7.51	105.0	17.9	122.9	△102.5	17		
12	32.3	7.7	2.5	17.6	7.9	2.8	1.9	84.0	156.7	3.92	55.0	23.6	78.6	△ 78.1	15		
13	8.7	6.6	2.1	8.7	3.1	3.9	5.0	63.7	101.8	5.09	80.5	17.0	97.5	△ 4.3	10		
14	14.9	5.1	0.9	5.3	3.9	1.4	13.1	60.6	105.2	5.26	24.2	2.5	26.7	△ 78.5	14		
15	9.5	3.4	1.3	13.0	5.7	3.1	4.6	108.0	148.6	14.86	48.3	17.4	65.7	△ 82.9	9		
16	20.9	1.7	1.7	8.1	5.7	3.3	14.4	76.9	132.7	3.32	56.7	11.4	68.1	△ 64.6	8		
17	8.8	7.6	0.8	7.9	1.1	0.8	0	38.5	65.5	6.55	28.7	0	28.7	△ 36.8	16		
平均	31.7	8.7	3.4	16.9	9.3	7.9	9.7	97.4	185.1	5.05	94.6	23.3	117.9	△ 67.2	12.4		

3) 購入飼料費は生産費の8.3～28.5%を占め、労働費に次いで大きい。しかも、17戸のうち10戸は20%以上を占める。労働費と購入飼料費を合計すれば、14戸が70%を上廻る。

母牛1頭当り購入飼料費は、5.1～11.3万円の範囲にある。平均では8.4万円だが、12戸が8万円以上で、濃厚飼料の多給が進んでいる。第1図によれば、購入飼料費と子牛販売価格の間には、相関関係が見られない。



第1図 母牛1頭当り購入飼料費と子牛販売価格

注) 1. ●印は、A集落、○印は、B集落

4) 次いで、燃料費・医薬品費などの流動費が8.8%、建物償却費が8.1%、粗飼料生産費4.9%、機械償却費4.6%、種付費1.8%の構成である(第2表)。建物は衛生的で、作業の能率があがらねばならないが、可能なかぎりコスト切下げのため、粗末でよい。飼料作面積はもっと増し、収量をあげ、購入飼料費の節減に努めたい。

5) 子牛販売額に補給金を加えた肉用牛部門粗収入から生産費を差引くと、17戸とも赤字になる(第1表)。それも、38.4万円から1万円と絶対額が大きい。今後の経営改善が期待される。

6) 粗収入から労働費を除外した経営費を差引いて労働所得を算出すると、平均25.3万円である(第3表)。労働所得の最大は、No.2の89.3万円、最小はNo.14の18.3万円である。1日当り労働所得では、No.13の3,659円が最大で、マイナスが2戸ある。17戸のうち、12戸が2,000円以下というきわめて低い労働費になっている。

第2表 子牛生産費における費目別割合

単位：%

農家 番号	購入 飼料費	種付費	その他 流動費	粗飼料生 産流動費	償却費 建物機 械	労働費	計
1	17.3	2.4	8.6	5.8	9.5	4.5	100.0
2	24.9	1.8	8.0	5.7	7.2	3.9	100.0
3	28.5	1.6	8.9	6.2	6.6	9.6	99.9
4	19.5	1.1	10.7	4.0	8.5	1.0	100.0
5	26.5	2.5	8.2	5.3	10.2	3.2	100.1
6	19.6	2.9	10.3	5.7	4.5	8.6	99.9
7	26.2	1.4	10.4	6.5	2.0	2.7	100.0
8	26.8	2.7	6.5	4.4	17.3	7.5	100.1
9	26.2	2.0	10.1	4.9	3.4	4.5	99.9
10	23.4	1.3	10.3	6.1	4.6	6.3	100.0
11	12.7	1.1	9.1	3.2	5.8	6.9	100.1
12	25.0	1.6	11.0	4.9	3.9	1.2	100.0
13	14.0	1.9	7.9	2.8	10.7	4.6	100.0
14	18.9	0.9	5.0	3.7	1.7	12.4	100.0
15	8.3	0.8	8.4	3.7	5.8	3.0	99.9
16	17.0	1.3	6.1	4.3	2.5	10.9	100.1
17	24.4	1.2	11.8	1.6	3.6	—	100.0
平均	21.1	1.8	8.8	4.9	8.1	4.6	100.1

第3表 肉用牛部門経営技術主要指標

農家 番号	子牛1頭 当り 販売価格	母牛1頭 当り 購入 飼料費	粗飼料 生産費 1kg当り	分娩間隔	母牛1頭 当り 労働時間	肉用牛部 門所得
	万円	万円	円	月	時間	万円
1	29.5	6.3	11	12.4	335	15.1
2	28.5	10.4	10	12.5	360	89.3
3	26.2	8.6	11	14.2	205	37.0
4	25.1	8.6	11	14.0	411	57.7
5	27.5	9.4	12	12.4	267	30.9
6	24.4	6.9	21	13.3	303	33.9
7	23.1	8.2	13	13.2	282	49.9
8	18.9	8.3	11	12.3	191	△ 5.3
9	26.8	10.5	12	11.7	348	20.8
10	32.3	8.0	10	12.5	292	△ 1.0
11	28.8	7.3	17	12.0	622	34.4
12	26.9	10.0	15	12.5	375	2.4
13	26.8	5.1	10	14.0	377	51.6
14	24.2	10.0	14	13.0	540	△18.3
15	31.3	6.5	9	12.0	960	19.2
16	28.3	11.3	8	11.5	719	12.3
17	28.7	8.2	16	12.0	345	0.1
平均	26.9	8.4	12.4	12.7	408	25.3